「熱闘！」ジュニアスポーツ大会

十月六日（土）に、「輝けジュニアスポーツ 大会二〇〇一」と名付け、ミニスポーツ大会を開催しました。

開会式のあと、一年生は「玉入れ」、二年生は「二人ではこべレッツゴー！」、三年生は「走って回ってジャンプ」、四年生は「シャワー」、五年生は「キャタピラ競争」と各学年が工夫した競争遊戯で学級全員のチームワークを競い合いました。

競争遊戯のあとは、学級対抗リレーです。どの学年も、目が離せないほどの競り合いで、見ている方もつい熱が入り、身を乗り出して応援していました。

汗をかき いもほる体に 風すがすがし

いもほり

１０月４日，５日の両日６年生がサツマイモの収穫をしました。三島様の休耕田を借りて作っていますが，今年は７０ｋｇも穫れました。家庭科の調理実習でみそ汁の具に入れて，みんなでおいしくいただきました。

１０月５日の今日５校時に，桜町にあるくさえ畑にいもほりに行きました。私はさっそくスコップでほりはじめました。根がたくさん見えているけどいも本体はなかなか見てきません。ほっているといつのまにか夢中になっていて，軍手がまっ黒でした。私は土でどろんこになった結果，いもを３つとることができました。

今日，私たちがとったいもをみんなが食べて，「おいしい」と言ってくれたらうれしいと思います。

同和教育講演会

十月二十日（土）、人権教育の視点に立った学習参観の後、高松市適応指導教室「虹の部屋」室長 藤本哲夫先生を講師にお招きして約二時間の講演会を開催しました。

「鬼の親は仏じゃ、仏の親は鬼じゃ」と題しての講話に、体育館に集まった三百人余りの保護者は熱心に聞き入り、最後には質問もとび出すほどでした。

（要旨）

子どもが自立していく上で欠くことができない発達課題がある。乳児期は信頼感、幼児期は自立心、少年期は活動性である。いつも何かしていてじっとしていられない。少年期の自然の姿だ。そういう時期だから子どもが動くことをあたたかく見守り、育てることが大切だ。将来、活動性は積極的意欲のある人間を育てる。

時には叱ることも必要。正しい言葉遣いや社会のルールを守るために、心を鬼にして躾る親心が欲しい。

ボランティアありがとうございます

十月三日（水）に、一年生の生活科の学習で獣医の香川洋二様を講師にお招きし、モルモットのお話をしていただきました。

本校では、地域の様々な特技をもった方々に、ボランティアをお願いして学習の手助けをしていただいています。

また、今後地域の方々に応援をお願いすると思いますが、よろしくお願い致します。

校外学習

1年	10月24日	屋島山上
2年	10月10日	サンポート高松 ＪＲ高松駅，玉藻公園
3年	10月 5日	讃州製紙，四国村
5年	10月31日	公渕森林公園

ホームページが変わりました

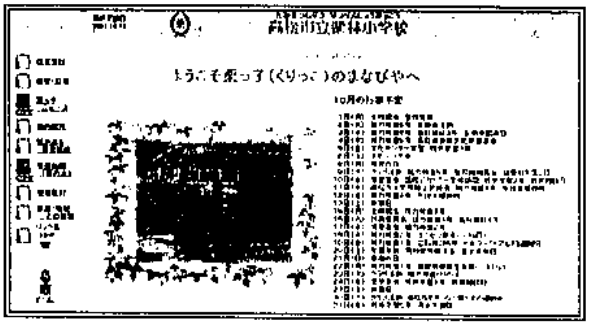
本校では、平成十年よりホームページを開設しています。

トップページを開くと、月中行事と月次が表れます。

栗っ子ニュースと学校だより「栗の木」は、毎月初めに更新しています。学校行事や集会の様子は写真で伝えています。

現在、特色のある教育活動のページを充実中です。

機会がありましたら是非、ホームページをのぞいてください。



http://www.edu.city.takamatsu.kagawa.jp/syoHP/riturinHP/index.htm